

## 競輪事業特別会計(議案第6号)

### (1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和3年度 当初予算額 A	構成比	令和2年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
競輪事業収入	15,354,584	93.9	12,441,768	88.9	23.4	
入場料	154	0.0	548	0.0	△71.9	
勝者投票券発売金額	15,340,000	93.8	12,427,000	88.8	23.4	
通常競輪開催事業分	9,840,000	60.2	6,927,000	49.5	42.1	
記念競輪開催事業分	5,500,000	33.6	5,500,000	39.3	0.0	
払戻金切捨収入	14,400	0.1	14,200	0.1	1.4	
過誤収入	30	0.0	20	0.0	50.0	
財産収入	1,412	0.0	1,311	0.0	7.7	
競輪事業基金収入	1,412	0.0	1,311	0.0	7.7	
雑収入	683,804	4.2	671,721	4.8	1.8	
使用料	797	0.0	805	0.0	△1.0	
雑収入	683,007	4.2	670,916	4.8	1.8	
うち場外発売収入	638,462	3.9	627,443	4.5	1.8	
うち払戻金及び返還不能収入	11,384	0.1	11,384	0.1	0.0	
繰入金	320,100	1.9	885,100	6.3	△63.8	
繰越金	100	0.0	100	0.0	0.0	
歳入合計	16,360,000	100.0	14,000,000	100.0	16.9	

### (2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和3年度 当初予算額 A	構成比	令和2年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	468,116	2.9	1,035,401	7.4	△54.8	
一般管理費	64,333	0.4	62,150	0.4	3.5	
施設費	403,783	2.5	973,251	7.0	△58.5	
競輪開催費	15,835,272	96.8	12,938,088	92.4	22.4	
競輪振興法人交付金	368,558	2.3	304,143	2.2	21.2	
通常競輪開催事業分等	171,916	1.1	107,501	0.8	59.9	
記念競輪開催事業分	120,987	0.7	120,987	0.9	0.0	
競輪振興法人交付金(延納分)	75,655	0.5	75,655	0.5	0.0	
開催費	15,272,691	93.4	12,452,462	88.9	22.6	
うち従事員報酬	39,883	0.2	83,790	0.6	△52.4	
うち通常競輪開催事業分	9,659,316	59.1	6,823,605	48.7	41.6	
うち選手賞金	506,599	3.1	462,736	3.3	9.5	
うちの中車券払戻金	7,380,000	45.1	5,195,250	37.1	42.1	
うち記念競輪開催事業分	4,976,854	30.4	4,977,624	35.6	△0.0	
うち選手賞金	85,129	0.5	85,129	0.6	0.0	
うちの中車券払戻金	4,125,000	25.2	4,125,000	29.5	0.0	
うち受託場外発売事業分	596,638	3.7	567,443	4.0	5.1	
広告宣伝費	194,023	1.1	181,483	1.3	6.9	
通常競輪開催広告宣伝費分	135,535	0.8	124,448	0.9	8.9	
記念競輪開催広告宣伝費分	58,488	0.3	57,035	0.4	2.5	
公債	200	0.0	200	0.0	0.0	
利子	200	0.0	200	0.0	0.0	
諸支出金	51,412	0.3	21,311	0.1	141.2	
基金費	1,412	0.0	1,311	0.0	7.7	
繰出金	50,000	0.3	20,000	0.1	150.0	
予備費	5,000	0.0	5,000	0.1	0.0	
歳出合計	16,360,000	100.0	14,000,000	100.0	16.9	

- 令和3年度競輪事業特別会計当初予算の総額は、令和2年度当初予算の歳入歳出総額から23億6千万円、率にして16.9%増加し、歳入歳出総額163億6千万円となっております。これは、1点目は、令和2年度バンク改修等で開催ができなかったFⅡ競輪を追加で1開催し、また、モーニング競輪及びミッドナイト競輪において、全国的な傾向ではありますが、インターネット投票が好調なことから売上と費用の増加が見込まれること、2点目は、施設整備等基金を財源として走路等の改修工事の完成支払い、女子選手対応宿舍等の設計開始となっていること、3点目は、Gグレード以外についてもナイター前売発売を開始することにより、それに伴う必要経費を予算計上したこと、の3つの要因によるものです。

#### 歳入について

- 開催日数については、グレードレースが、毎年開催している開設記念競輪の4日、FⅠ競輪については、昨年同様の6節18日、FⅡ競輪については、小松島競輪場で行う7節21日に加え、他の競輪場を借り上げ、1開催6日制のミッドナイト競輪を2開催行うことを予定していることから12日、これらをあわせて、前年度より1節3日多い合計で55日の開催を予定しております。なお、ミッドナイト競輪につきましては、従来どおり、高知競輪場を借り上げての実施を予定しております。場外発売については、GP・GIやGⅡ、記念競輪等のGⅢを中心に、西日本カップやS級開催でありますFⅠの発売を予定しております。
- 開催収入である競輪事業収入については、総額で153億5千458万4千円を計上しております。売上げ見込みとしては、開設71周年記念競輪開催事業分として、全国的な売上げ動向、また前年度の売上げ実績を考慮しつつ、前年度と同額の55億円を計上しています。通常競輪開催事業分については、堅調に推移しているミッドナイト競輪やモーニング競輪による売上げを見込み、また、令和2年度バンク改修等で開催ができなかったFⅡ競輪を追加で1開催することより、前年度より29億1千300万円多い98億4千万円を計上しております。
- 雑収入については、令和2年度当初予算と同様に場外発売の方式が、これまでの地方自治法に基づく職員派遣方式から自転車競技法に基づく事務委託方式へ変更されておりますが、令和3年度よりナイター前売発売を開始することにより、その経費分が委託料として歳入となり増加となると想定されることから、前年度比1.8%増の6億8千300万7千円を計上しております。
- 繰越金及び競輪事業基金からの繰入金については、令和2年度当初予算と同様に各10万円を計上しているほか、市が整備する施設整備の財源として、施設整備等基金からの繰入金3億2千万円を計上しております。

#### 歳出について

- 総経費については、走路改修工事等に伴う令和2年度支払分減額や施設改修工事費等の減額により、前年度比54.8%減の4億6千811万6千円を計上しております。
- 競輪開催費については、通常開催売上増加に伴う経費の増加や、令和2年度開催ができなかったFⅡ競輪を追加で1開催すること、場外発売がナイター前売発売を開始することから、それに伴う必要経費を予算計上したことに伴い、前年度比22.4%増の158億3千527万2千円を計上しております。
- 競輪振興法人交付金については、通常開催売上増加に伴う勝者投票券発売金額の増加や、これまで猶予されてきた交付金の均等返還分も合わせて、交付金全体で、前年度比21.2%増の3億6千855万8千円を計上しております。
- 開催費については、通常開催売上増加に伴う的中車券払戻金の増加や場外発売場・サテライト場への開催委託料の増加など、令和2年度開催ができなかったFⅡ競輪を追加で1開催することに伴う必要経費を予算計上したこと、ナイター前売発売を開始することから、それに伴う必要経費を予算計上したことにより、前年度比22.6%増の152億7千269万1千円を計上しております。
- 広告宣伝費については、スポーツ紙やインターネット向け広告など、令和2年度開催ができなかったFⅡ競輪を追加で1開催することに伴う必要経費を予算計上したこと、ナイター前売発売を開始することから必要経費を計上した結果、前年度比6.9%増の1億9千402万3千円を計上しております。
- 公債費については、令和2年度から地方自治法に基づく職員派遣方式から自転車競技法に基づく事務委託方式に変更されたことに伴い、主催者が場外発売に要する開催準備資金を用意する必要がなくなったことから、一時借入金利子として前年度同様の20万円を計上しております。
- 諸支出金については、基金費に、昨年度と同様に基金積立金利子の積み立てを想定するとともに、繰出金として、令和2年度は平成16年度以来、16年振りとなる2千万円を計上し、令和3年度においてもさらに増加し5千万円を計上した結果、前年度比141.2%増となる5千141万2千円を計上しております。